

芸術総監督 おすすめコメント

このオーケストラの音にはハートをギュッと掴まれるような、不思議な魅力があります。“親バカ”みたいに聞こえてしましますが、まがいなりにも職業オーケストラと長く仕事をしてきた上での客観的な感想です。魅力の根源は、「素直な美しい音」です。オーケストラというのは演奏家それぞれが命綱を握り、目的地目指して同時に進み、その中で芸術を創造する様なものですが、子どもたちは無心で足を前へ踏み出し、それぞれの手を握って進んでいきます(滑落すると大変です)。これが素直な音。美しい音はなんといっても名古屋フィルの先生方のご指導の賜物です。どんな時も決して音が汚くならない、美しい音が基本でそのための技術です。先生方はその音を実際に聴かせて下さいます。どうぞ名作の数々をこの子どもたちの音でお楽しみください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



指揮 清水 醒輝

DAIKI SHIMIZU

ヴァイオリンで第57回日本音楽コンクール第1位。増沢賞、特別賞受賞。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽部を共に首席で卒業。ウィーン市立音楽院在学中、同学院オーケストラと共演。欧州各国にてリサイタルを行う。2001年11月まで新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスター。指揮では、キンボー・イシイ氏に師事。国内の主要オーケストラを指揮。他、桐朋学園音楽部非常勤講師、上野学園大学非常勤講師、また多数のアマチュアオケの指導、演奏会など多方面にわたる活動を行っている。



バリトン 大山大輔

DAISUKE DYAMA

“井上道義×野田秀樹”による《フィガロの結婚》や、手塚治虫原作・宮川彬良作曲 歌劇《ブラック・ジャック》タイトルロールなど、独自性の強い作品の主演として圧倒的な存在感を示している。また役者として劇団四季ミュージカル《オペラ座の怪人》タイトルロールとして客演するなど幅広く活躍。



東海市子どものオーケストラ

TOKAI City Junior Symphony ORCHESTRA

東海市芸術劇場が開館した2015年度より活動を行う、小学生から高校生までのオーケストラです。名古屋フィルハーモニー交響楽団の楽員を講師に迎え、劇場内でレッスンを行い、楽器演奏の基礎からオーケストラ形態での合奏まで幅広く学んでいます。また、劇場開館5年目の今年は、9月6日に開催される5周年記念「芸術劇場、愛と、笑い、と超ゴージャス!オペラいいとこどり全員集合!!」公演ではプロのオペラ歌手らと共演するほか、2021年3月6日の新日本フィルハーモニー交響楽団公演でのプレコンサート等を予定しており、その活動の幅を広げています。

「東海市子どものオーケストラ」 サポーター募集!!

東海市子どものオーケストラ育成基金

『東海市子どものオーケストラ』の活動を充実させ、子どもたちの可能性を引き出すため、「東海市子どものオーケストラ育成基金」への寄附を通じて、未来の東海市を担う「ひとづくり」を応援してください。みなさまご協力お願いします。

詳しくは、芸術劇場HPをご覧ください。

<https://www.tokai-arts.jp/tokai-jo-ikuseikikin/>



東海市子どものオーケストラ サポーター一覧 (2020年5月1日現在)

ご賛同いただいた方のうち、ご芳名公表のご承諾をいただいた方のみ掲載しています。(50音順・敬称略、2口以上の場合はその口数を掲載しています。)

法人等

●グランドサポーター

協材興業株式会社 名古屋事業所 東海ライオンズクラブ

●フレンドサポーター

NIPPON STEEL

●カインドサポーター

AICHI STEEL

日本福祉大学グループ
株式会社 エヌ・エフ・ユー

大同特殊鋼株式会社

株式会社 シグマ コミュニケーションズ

医療法人 広川レディスクリニック

BRIDE

個人

●グランドサポーター

加藤朝夫 早川陽一(16口)

●フレンドサポーター

塚本敬子 深谷恵久

星野 泉 正城彰一

●カインドサポーター

加藤邦彦